

平成26年度（第17次）
日本ピア・サポート学会主催
海外研修案内

第17回を迎えた日本ピア・サポート学会主催の海外研修を、下記のような内容で実施致します。海外の優れた実績に学び、学校教育相談・ピア・サポート等の活動を一層確かなものにするため、子どもたちの豊かな成長のヒントを学んで来ましょう。会員の皆さんお誘い合わせの上、是非ご参加下さい。

日本ピア・サポート学会 会長 森川 澄 男
同 国際交流委員会 委員長 西山 久 子
第17次海外研修団 団長 池島 徳 大
副団長 栗原 慎 二

- 1 日 時 平成27年3月14日(土)～21日(土)現地7泊8日
- 2 方 面 台湾・マカオを中心に
- 3 研修のテーマ 『香港・マカオにおけるPeer support learningの実施状況、学校教育相談サービスの実施状況を学ぶ』
- 4 研修の内容 教育の世界で最も関心の高い「学力の向上」の基盤となる「人間力の育成」についてここ数年イギリス（ロンドン）・オーストラリア・香港などの優れた実践を学ぶことができました。今回は近年注目を集めている東アジアの教育実践を学ぶため広島大学大学院客員教授レイモンド教授（香港パプティスト大学）のコーディネートをいただき、今回の研修を企画しました。日本の教育に活かすため本研修を実施いたします。
- 5 コーディネーター（応援） 広島大学大学院客員教授 Chui Raymond博士（全期間同行）
香港教育局前生徒指導・教育相談部長 Brian Lee 先生
- 6 通訳(全日程) 立命館大学大学院 鄭 平陽（てい へいよう）さん（中国出身）
- 7 募集人員 20名(既に参加者希望者が定員に達していますが、若干受け入れます。)
- 8 今回の特色 団体扱いで航空券を購入しますので、出発空港で6名集まらない場合は、個人で航空券を購入していただきます。（広島・関空・成田の3空港から出発します。そこまでの費用は個人負担です。国際線はチャイナ・エア・ラインC1を利用します。）個人で航空券を購入する場合は、会社は自由に選んで下さい。途中で帰国される場合も、個人で航空券を購入していただきます。現地では、学校視察（幼小中）・学校・教育委員会・関係機関・研究者との懇談・観光等を予定しております。（日程、内容参照）
- 9 日程及び内容（計画が多少変わることがあります。マカオの研修：調整中）
 - ◆第1日 3月14日（土）
 - 7:30 成田空港集合（成田を例にあげます。）
 - 9:30 成田空港発China Air Line（107便）
 - 12:40 台北桃園空港着（日本時間13:40 時差1時間）
バスにてシーザー・パークホテルに移動（他空港の方はホテルにて集合）。
全員集合後結団式・予定説明・チェックイン
 - 14:30 自由行動
 - 夜 夕食会（ウエルカム・ディナー）外で、終了後宿舎へ（泊）
 - ◆第2日 3月15日（日） 一日観光（貸し切りバス）
国立故宮博物館ほか代表的なところ（日本人通訳つき予定）
夜 自由行動（泊）
 - ◆第3日 3月16日（月）
 - 9:00～11:30 国立台湾師範大学教育心理・カウンセリング学科訪問
ラウンドテーブル・ディスカッション「生徒指導の理念と教師教育」
講師；学科長 Hsueh-Chih Chen 教授 Dr. Se-Hwa Wu（文部省教育・特別支援教育課）ほか教育心理・カウンセリング学科教授・教育学部学生事務與特教
司教授 など多数
 - 11:30～13:30 台北市立龍門国中学校訪問（大学より徒歩15分）、昼食
 - 13:30～14:15 イントロダクション
 - 14:15～15:00 授業見学
 - 15:00～15:30 学校見学
 - 15:30～16:00 ディスカッション（陳採鄭校長・江海韻輔導主任）

16:15～ バスで移動 観光地・ショッピング街へ（夕食）
夜 自由行動（泊）

◆第4日 3月17日（火）

9:00～12:00 台北市立三興国小學校（幼稚園併設）訪問（小学校における学校教育相談サービス、幼稚園教育、Peer support learning environment、学校見学）
講師：兒雨平校長・呉益蚩輔導主任

12:00～14:00 昼食・移動（車で30分）

14:00～17:00 台北市学生カウンセリング・センター（説明、センター見学、ディスカッション）講師：劉姿君主任・王雅分組長

17:00～18:00 ホテルに戻る

19:00～21:00 台湾関係者との夕食会 終了後ホテルに戻る（泊）

◆第5日 3月18日（水）ホテル出発（チェックアウト）

9:30～11:00 台北市立南海実験幼稚園 訪問（説明、施設見学、ディスカッション）
講師：王雅分組長

その後、空港へ移動（車で50分）弁当を手配（前半組 ここから帰国）

14:40 台湾桃園国際空港発（C1）

16:25 香港国際空港着（空港で夕食）

20:00 香港国際空港発【高速フェリー】

20:50 マカオ着 その後、ホテルへ（ホテルロイヤルマカオ）

◆第6日 3月19日（木）

午前 視察先（調整中）、昼食

午後 視察先（調整中）

16:00～18:30 観光・市内散策及び夕食（泊）

◆第7日 3月20日（金）

午前 視察先（調整中）昼食

午後 視察先（調整中）

17:00～19:30 マカオ関係者を招待し夕食会（泊）

◆第8日 3月21日（土）ホテル出発（その後、高速フェリー乗船）

13:10 香港国際空港発（C1680便）

14:45 台北桃園空港着

16:20 台北桃園国際空港発（C1106便）

20:20 成田空港着解散（成田を例にあげます）

1 0 参加費

- ・航空機代・宿泊代（7泊・3泊宿泊費）・講師・通訳関係経費・訪問先御礼
- ・交通費（貸し切りバス）・食事代及び観光費用等の一部個人負担 概算30万円（ツイン）
シングル（7泊 58,900円）台湾のみ（4泊 31,000円）
※全体の会食（3回）を除き、朝食、夕食は個人負担。決算後余れば返金、不足は追加徴収。
※院生・学生は割引があります。（社会人院生を除く） 概算27万円
- ・会員外（学生院生は除く）は20,000円増し。
- ・成田飛行場までの費用は個人持ちです。（申込書欄外参照）
- ・パスポートの準備等は各自でご用意下さい（写しをコピーして送っていただきます。氏名・番号等みえるページ）。個人で航空機を購入される方ご相談ください

1 1 参加の申し込み

- ・締め切り1月30日（金）
下記の申し込み用紙でe-mail、Fax、郵送で至急下記まで申し込んでください（参加希望者は既に定員を超えていますので実施します）。
- ・新たな参加希望者も若干名、受け付けます。
団体切符を購入する関係で、参加の場合は1月30日締め切り（事前に早めにとりあえず電話・メール等で連絡のこと）。成田・広島は団体割引適用（6人以上）。
- ・参加費は2月上旬に集金の予定です。（各自にあった請求書を送付）

1 2 問い合わせ・申込書送り先

〒371-0804 前橋市六供町一番地 森川方 日本ピア・サポート学会海外研修事務局宛
電話/FAX：027-221-3777 e-mail:morikawa@js4.so-net.ne.jp

第17次 海外研修 申込書 NO.

(締め切り 1月30日必着) メール・郵送またはFAXで。該当に○印

フリガナ 氏名		勤務先 大学名等	(職名)	
		所属学会	学校教育相談学会・ピア・サポート学会 その他 ()	
自宅住所	〒 メール:	自宅電話		
		携帯電話		
出発空港等	ア 出発空港 ・成田・関空・広島 該当に○印 (出発空港) イ 個人購入 (出発空港) 帰国日 () ホテルは研修団と同じ (同じ) 自分で取る) ウ 前泊・後泊希望 (事務局JTBを通して準備します。) 該当に○印 (成田のみ 東急エクセル成田ホテルを予定 前泊・後泊 5,000円程度)			
その他	ア ツイン4泊 ツイン7泊 同宿希望者名 () イ 事務局一任	ア シングル7泊 58,900円増し (マカオまで) シングル4泊 31,000円増し (台湾まで) イ 別行動を取る (いつから出発) ※この場合航空券等は個人で取って下さい。 保険加入 (8日間9000円・8,500円) 希望・非希望		

◆ その他

- ・参加決定者は申込書・「海外旅行のためのお伺い」個人で航空券を購入した人を除いてパスポートの写しを1月30日必着でお送り下さい。
- ・傷害等保険は、希望者に8日間タイプ (3,000万円死亡・傷害) 掛け金69歳まで8,500円、70歳以上8,000円をおすすめします (JTB保険)。
- ・個人航空券もJTB広島でも希望者に斡旋します。ご連絡下さい。
- ・台湾で帰国される方は、全員、各自で航空券 (最寄りの空港からの) を購入して下さい。
 納入金額: シーザー・パークホテル (本団) 宿泊者; 研修費+宿泊費 (ツイン) 130,000円
 ホテルも個人で取り一日観光もしない場合: 研修費+予備費70,000円
 マカオまで個人で購入の場合、スケジュールを見て、台北- マカオの時間を確認し購入する。日本への帰国は香港から直行便で帰れます。本隊は会社の都合で香港- 台北- 成田等で帰国します。納入金額: 30万円 (ツイン) - 個人の飛行機代 (連絡のこと)
 経費は概算になっていますので、帰国後精算し、返金または不足の場合徴収致します
 不明な点は森川までご相談下さい。

以 上